

令和元年度大阪市立図書館の目標について

大阪市立図書館では、「大阪市教育振興基本計画」「生涯学習大阪計画」「大阪市子ども読書活動推進計画」等主要な各計画の中で、市立図書館サービスに関わる目標、指標を掲げており、ここでは4つの基本方針に沿って具体的取り組みとそれらの指標・目標値を定める。

4つの 基本方針

1. 知識を創造する図書館へ —情報拠点化施策の推進—
2. 人と、心を育てる図書館へ —子どもの読書相談支援センターとしての機能強化—
3. 学校支援の機能強化
4. 効率的な運営体制の確立

「知識・情報基盤」として、調査相談機能・情報提供サービスの高度化を進め、一層の機能強化を図るとともに、未来を担う子どもの心を育て、豊かな感性と創造力を育むため地域・学校との連携による子どもの読書活動を推進する知識創造型図書館を目指す。

成果指標《令和元年度目標値》

※（ ）は、成果指標として挙げている大阪市の主要計画名

図書館ホームページ(トップページ)アクセス件数の増	《 790万件》(第3次大阪市子ども読書活動推進計画 以下、「子読」)
電子図書館機能のアクセス件数の増	《 24.5万件》(大阪市教育振興基本計画 以下、「教振」)
市立図書館の児童書の貸出冊数の増	《 315万冊》(「子読」)
市立図書館における13～19歳の登録者数の増	《 38千人》(「子読」)
ティーンズのページのアクセス件数増	《 7千件》(「子読」)
読書活動支援ボランティア数の維持	《 2千5百人》(「教振」)
市立図書館から小中学校への団体貸出冊数の増	《 12万冊》(「教振」・「子読」)

主な目標、プロセス(取組)指標

※（ ）は、業績(取組)目標として挙げている計画・方針名

★市立図書館は、中央図書館を核とした一体的な運営を行いながら、地域の読書推進活動基盤として、知識創造型図書館の機能充実をめざす。来館者数とアクセス件数の合計 1460万件以上。(平成31年度 局運営方針 以下「局運営方針」)

★乳幼児期から読書に親しめる環境、子どもと本とを結びつける人が身近にいる環境を醸成し、子どもの読書活動を支援する。区役所の生涯学習担当者を対象とした連絡会議を10回、各区の生涯学習推進員を対象とした連絡会議を10回開催する。(「局運営方針」)

★就学前施設における読書活動の推進のために、市立図書館からの配本回数 400回以上をめざすとともに、絵本の読み聞かせへの図書ボランティアの派遣施設数を30年度より増やす。(「局運営方針」)(「子読」)(「教振」)

★図書館や幼稚園・保育所、高齢者福祉施設で活動する読書活動支援ボランティア数 2,500名を維持し、ステップアップ講座

★市立図書館から小・中学校への貸出冊数12万冊以上をめざす。(「局運営方針」)(「子読」)(「教振」)

★全市立小・中学校において学校図書館補助員等の配置による学校図書館の環境整備を図るとともに、昼休みや放課後等を活用して学校図書館の開館日数や回数を増加させるなど学校図書館の充実を図り、学校図書館を活用した調べ学習や読書活動の活性化を図る。(「局運営方針」)(「子読」)

基本方針 1. 知識を創造する図書館へ

図書館を地域の総合的な知識情報活用基盤として、その利用条件を整備する地域の情報拠点化施策の推進

取組項目	具体的取組	指標・目標値	
情報収集・課題解決のための図書館機能の充実	図書館資料の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のニーズにあった図書館資料の収集とタイトル数の確保 ・参考図書や主題図書など市民の課題解決に役立つ資料の充実整備 ・区の情報拠点としての地域の資料・情報収集機能の充実整備 ・調べ学習や読書活動支援のための図書の充実 ・貴重書庫資料の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集図書タイトル数の維持 ・寄贈受入冊数の増 ・参考図書の蔵書増 ・地域資料の蔵書増 ・学校支援用図書の蔵書増 ・重要文化財指定資料の修理保存の計画的実施
	レファレンス・情報サービス・情報発信機能の拡充 情報リテラシーの向上支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス講座の充実 ・OMLIS（利用者用検索端末）使い方講座の開催 ・国立国会図書館レファレンス協同データベース事業へのレファレンス事例公開 ・横断検索（他機関の所蔵一括検索）の利用促進 ・ディスカバリーサービス（各種データベースの一括検索）の利用促進 ・ホームページ「おおさか資料室」の拡充 ・「思い出のこし」事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス講座の参加者数増 ・使い方講座の継続開催 ・レファレンス公開件数の増 ・レファレンス事例アクセス件数の増 ・横断検索のアクセス件数維持 ・OMLINサーチのアクセス件数維持 ・「おおさか資料室」アクセス件数増 ・「思い出のこし」カードの受理・公表継続
	市民への広報の拡充（利用の促進）	<ul style="list-style-type: none"> ・広報媒体の効果的活用 ・図書館ホームページでの情報発信の拡大 ・SNSを使った情報発信の拡大 ・「新着おしらせメール」など情報提供の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを使った情報発信の増 ・「新着おしらせメール」登録件数増
図書館利用のアクセス機会均等	障がい者サービスの利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者への資料提供充実 ・郵送貸出等障がい者サービスの利用促進 ・L Lブックの充実整備と利用促進 ・マルチメディアデジタル図書の充実と利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・国立国会図書館の「視覚障がい者用データの収集及び送信サービス」へのデータ提供拡充 ・障がい者サービス利用促進に向けた広報物作成 ・所蔵点数の増 ・読書体験会や製作講習会等の開催
	多文化サービスの展開	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語資料の充実 ・多言語による利用案内 ・外国語資料ページの充実 ・日本語に習熟していない人のための「やさしいほんご」のページの充実 ・やさしいほんごモードのOPACの広報・周知 ・ハンブルク市図書館との図書交換の継続実施 ・電子書籍の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語図書の購入継続 ・外国語の絵本等を活用した行事の実施 ・外国語のページのアクセス件数増 ・やさしいほんごモードのページのアクセス件数増 ・やさしいほんごモードOPACのアクセス件数増 ・図書交換の継続実施 ・電子書籍（外国語）の活用

電子図書館機能の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館情報ネットワークシステムの機種更新 ・機種更新に伴う利便性の向上 ・電子資料の収集・提供による電子図書館機能の充実 ・商用データベース、電子書籍等課題解決につながる電子図書館機能の利用促進 ・市立図書館見学や職場体験等で電子図書館機能活用講座等を実施 ・音楽配信サービス（ナクソス・ミュージック・ライブラリー等）の利用促進 ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館情報ネットワークシステムの機種更新実施 ・ホームページ全体のスマートフォン等のモバイル機器での操作性の向上 ・パソコンからの貸出予約等にかかる操作性の向上 ・商用データベース前年度アクセス件数維持 ・電子書籍アクセス件数維持 ・電子図書館機能活用講座（一般対象）の開催数増 ・電子図書館機能活用講座（小中学生対象）開催数の増 ・ナクソス・ミュージック・ライブラリーサービスのアクセス件数維持 ・国立国会図書館歴史的音源提供サービスのアクセス件数維持
	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルアーカイブの利用促進 ・オープンデータの利活用促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルアーカイブ画像の追加・更新 ・デジタルアーカイブのアクセス件数増 ・デジタルアーカイブのオープンデータ画像について関連展示等イベント実施
地域連携・支援と学習拠点としての機能拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館から生涯学習施設、地域施設等への支援情報の周知、支援事例のSNS等による発信の促進 ・各区広報紙や大阪市生涯学習情報誌「いちよう並木」への市立図書館の情報掲載、情報紙などによる読書普及行事等の情報提供の充実 ・区役所等地域施設との連携強化 ・地域の企業団体との連携実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSでの情報発信件数の増 ・区役所や子育て支援施設等地域施設と協力した連携事業件数の維持
	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSの活用による震災に関する情報の収集・保存・発信 ・地域における防災・減災への取組支援 ・地域情報の豊富化によるシビックプライドの向上支援 ・各種テーマ別図書リストのオープンデータ化 	<ul style="list-style-type: none"> ・震災に関するWebギャラリー更新 ・Wikipedia Town等の開催 ・各種テーマ別図書リストのオープンデータ化の継続

基本方針 2

人と、心を育てる図書館へ

図書館を各区の子どもの読書相談支援センターとして、子どもの読書推進施策の企画、地域や市民との連携事業の企画調整

取組項目	具体的取組	指標・目標値
子ども読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」の推進 ・「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」の定例開催 ・「こどものほんだな」の作成・配布 ・電子書籍サービスで提供している英文児童書の活用推進 ・ホームページ「こどものページ」・「子どもにすすめる本」ページの内容豊富化 ・来館や貸出でポイントがたまる「としかんポイントプログラム」実施による読書推進 ・自動車文庫巡回ステーションでのお楽しみ会開催等利用促進に向けた取組実施 ・ヤング層の利用を増やすための各種催しや企画展の開催 ・ホームページ「ティーンズのページ」等の充実 ・小学校高学年向け事業の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」および各区の「子ども読書活動推進連絡会」の開催 ・「こどものほんだな」の作成・配布 ・電子書籍の英文児童書リストの作成・提供 ・「こどものページ」のアクセス件数の維持 ・「子どもにすすめる本」のページのアクセス件数の維持 ・としかんポイント参加者数（15歳以下）の増 ・自動車文庫車での児童書の貸出冊数増 ・ヤング層向きの催しや企画展等の実施 ・小学校高学年向け事業の全館実施
市民協働による就学前施設等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育てプラザ等就学前施設と連携・協力したブックスタート事業の啓発の推進 ・市立図書館全館の子育て支援コーナーでの、区の子育て支援広報紙・子育て支援施設の行事案内等の配付 ・乳幼児の保護者などに向けた絵本をテーマとする参加型・体験型講座等の実施 ・幼稚園・保育所・子育て支援施設等への配本回数増に向けた、モデル施設での年2回配本の実施・検証 ・絵本の読み聞かせなど読書活動支援ボランティアの派遣 ・ボランティア養成講座、ステップアップ講座の実施 ・ボランティア間の情報交換等交流の場の拡大 ・ボランティアページの内容豊富化 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診時の読み聞かせ実施回数の維持 ・ブックスタートボランティア講座の継続開催 ・子育て支援コーナーでの取組継続実施 ・乳幼児の保護者などに向けた絵本をテーマとする参加型・体験型講座等の実施 ・子育て支援施設や幼稚園・保育所等への配本回数増（対象施設の増も含む） ・子育て支援施設や幼稚園・保育所等についてボランティア派遣回数の維持 ・ボランティア養成講座の実施 ・ステップアップ講座の継続開催 ・全区のボランティアを対象とした情報交換会を実施 ・ボランティアページのアクセス件数増
大阪の歴史・現状・文化についての学習に役立つ資料や情報の収集提供	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪の歴史や文化に触れるクイズを使った「としかんポイントプログラム」の実施 ・連動したクイズ形式の図書館案内、資料紹介継続実施 ・読書や図書館に関心を持てるような講座、参加型プログラムの実施 ・テーマ別「調べかたリーフレット（子ども向け）」の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・としかんポイントプログラム参加者数増（15歳以下） ・テーマ別調べかたリーフレット（子ども向け）の作成
ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの読書活動推進連絡会の実施（各区・全市年1回以上） ・えほんひろばの開催など、区役所や地域施設と協力した読書普及活動の実施、情報紙などによる読書普及行事等の情報提供 ・市民協働事業OneBookOneOSAKAの継続・拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・全区での「子どもの読書活動推進連絡会」の開催 ・全館で子ども読書の日記念事業・図書館フェスティバルの継続実施 ・絵本展開催に向けた支援件数の維持 ・第7回OneBookOneOSAKAの投票実施・イベント開催、投票数10,000枚以上

基本方針 3. 学校支援の機能強化

学校図書館活用推進事業の実施
 図書の団体貸出等学校への支援・協力

取組項目	具体的取組	指標・目標値
学校図書館の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館図書整備支援 ・学校図書館補助員、コーディネーターの配置 ・学校図書館補助員の資質向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市図書標準の全校達成維持 ・購入等に役立つ図書リストの提供 ・学校図書館の週当たり開館回数増（各校全授業日開館、週7回以上） ・学校図書館補助員の研修継続実施
市立図書館から小中学校への図書の団体貸出等支援強化	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校に対し学校送送を使った団体貸出の活用による調べ学習支援 ・「市立図書館活用の手引き」の改訂 ・図書館見学、おはなし会・ブックトークなどの実施 ・学校図書館支援ボランティアの支援、学校図書館支援ボランティアに対する講座の実施 ・学校図書館を活用した読書活動支援ボランティアによるおはなし会の開催や情報共有など連携の強化 ・学校図書館活用推進事業のページの充実 ・ホームページ「学校支援のページ」の充実 ・学校園における一部商用データベースの活用支援 ・学校図書館支援等読書普及にかかる中学校等との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・「市立図書館活用の手引き」改訂 ・図書館見学・職場体験・図書館主任会への参加等連携事業の実施数増 ・学校図書館ボランティア入門講座、実践講座、ステップアップ講座等実施件数維持 ・学校図書館活用推進事業ページのアクセス件数の増 ・学校支援のページアクセス件数増 ・学校園への商用データベース提供継続 ・中学校における市立図書館の機能を活用した調べ学習事例の作成

基本方針 4 効率的な運営体制の確立

効率的で効果的な図書館の管理運営の推進
関係機関との連携協力の推進

取組項目	具体的取組	指標・目標値
経費節減と歳入財源の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・広告事業などの実施による歳入確保 ・ふるさと寄附金の募集広報の強化 ・寄贈資料の大口募集の継続、広報の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・歳入金額の増 ・新たな広告事業の実現 ・ふるさと寄附金額の増→児童図書整備 ・寄贈資料の大口募集の継続、募集ページの更新
利用環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館Wi-Fi環境・蔵書検索モバイル版利用促進の広報実施 ・より快適に図書館を利用していただけるよう、施設整備や案内表示の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi環境の新たな広報実施 ・館内、図書館案内掲示の更新 ・図書館外返却ポストの案内更新・利用頻度アップ
人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・司書の専門性向上と人材育成の充実に必要な研修等の実施 ・外部研修への司書の派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修参加者数維持 ・派遣件数維持
中央図書館施設活用構想の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館施設活用構想の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館施設活用構想の策定
図書館事業に関わる成果（アウトカム）の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見箱・ご意見フォームの継続設置と、主な意見に対する回答 ・利用者アンケートの実施 ・講習会・講座受講者アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット経由も含む各種アンケートの実施 ・アンケート結果の分析
他機関との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・国立国会図書館や府立図書館等他機関との連携強化 ・他機関のイベント参加による広報の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・他機関との連携継続と新たな連携策の検討・実施